

## 県提示テーマ一覧

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	高齢者のデジタル化の推進
上記テーマの課題	<p>コロナ禍において、デジタル化が急速に進む中で、「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現が求められています。</p> <p>このような中、デジタルに不慣れな方が多い高齢者のデジタル化を推進することが喫緊の課題となっています。</p>
上記テーマの事業イメージ	<p>国が実施している「デジタル活用支援推進事業」において、携帯ショップ等で高齢者向けのスマホ教室等を開催しているが都市部以外の高齢者は受講することが難しい現状があります。</p> <p>そこで、デジタル活用支援推進事業とも連携しながら、都市部以外の地域の高齢者を対象に、スマホやタブレット等を活用することで生活の利便性向上を体感してもらうような事業を想定しています。</p>
県担当課	デジタル推進課 デジタル基盤担当 電話番号：0985-26-7046

県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ	短歌を活用した新しい地域づくり
上記テーマの課題	<p>令和3年度に本県で初開催された国文祭・芸文祭の成果を引き継ぎ、今後更に地域の文化を振興していく必要があります。</p> <p>これからの文化振興における主な課題として、①年齢や居住する地域等にかかわらず、より多くの県民が文化に親しめるようにすること、②文化と他分野（まちづくり、観光、福祉など）の連携推進の2点が挙げられます。</p> <p>そこで、本県の代表的な文化の一つであり、言語文化である短歌の特性（コロナ禍においても年齢や居住地を問わずに楽しめる）を生かし、上記の課題解決の一助となるような、短歌による新たな地域づくりの在り方を模索しています。</p>
上記テーマの事業イメージ	短歌を手段（コミュニケーションツール）として活用

	<p>し、地域づくりにつながるような事業を想定しています。</p> <p>(イメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短歌を生かして「まち」を盛り上げる事業（商店街や飲食店とのコラボレーション）</li> <li>・多様な世代等が楽しめる短歌（文学）カフェの試行開設</li> </ul>
県担当課	<p>みやざき文化振興課 文化企画担当</p> <p>電話番号：0985-26-7117</p>

<p>県の分野別施策の中から、NPO等と協働して解決したいテーマ</p>	<p>コロナ禍での伝統行事・民俗芸能の継承</p>
<p>上記テーマの課題</p>	<p>神楽をはじめとする民俗芸能は、地域の人々の暮らしに根付き、人々のつながりや地域活力が維持される上で重要な役割を果たしていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等の開催が困難となり、その存続が危機的な状況になっています。</p> <p>コロナ禍であっても活動を続けている団体の成功例等を共有し、継承活動に意欲的な各団体がつながりをもつことで、各民俗芸能にあった継承活動のあり方を各団体が考えるきっかけをつくり、継承活動を支援することが課題に感じています。</p>
<p>上記テーマの事業イメージ</p>	<p>伝統行事や民俗芸能が再開できるよう、次世代リーダーを育成する事業を想定しています。</p> <p>(イメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を模索している団体向けに、外部からの協力やデジタルを活用した発信などでコロナ禍での活動に成功している団体の事例勉強会の開催</li> <li>・継承活動に意欲的な団体を集め、地域内の協力体制確保や、金銭的支援の獲得方法など、テーマ毎の意見交換会の実施</li> </ul>
<p>県担当課</p>	<p>みやざき文化振興課 文化振興担当</p> <p>電話番号：0985-26-7099</p>